

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（設定日：2007年12月14日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、アセアン加盟国の取引所上場株式に投資し、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 <b>アセアンマザーファンド</b> アセアン加盟国の取引所に上場している株式
当ファンドの運用方法	■主としてアセアン加盟国の取引所に上場している株式に投資し、信託財産の成長を目指して運用を行います。 ■銘柄選定にあたっては、各国・地域、各業種等において競争力があり、かつ財務健全性を備えた優良銘柄を中心に厳選し、投資します。 ■外貨建資産については、原則として、対円で為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 <b>アセアンマザーファンド</b> ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年2回（原則として毎年6月および12月の13日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の配当等収益と有価証券売却益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

# アセアン成長国株 ファンド

## 【運用報告書（全体版）】

（2020年12月15日から2021年6月14日まで）

第 **27** 期  
決算日 2021年6月14日

### 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、アセアン加盟国の取引所上場株式に投資し、信託財産の成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

### ■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

### ■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

## アセアン成長国株ファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) MSCI東南アジアインデックス		株式組入率 比	投資信託 比率	純資産額
	(分配落)	税金	騰落率	(円ベース)	騰落率			
23期(2019年6月13日)	円 9,535	円 0	% 2.0	円 104.54	% 0.3	% 90.4	% 3.7	百万円 1,084
24期(2019年12月13日)	9,508	0	△0.3	103.55	△0.9	91.0	3.3	1,048
25期(2020年6月15日)	7,765	0	△18.3	85.29	△17.6	89.8	3.9	819
26期(2020年12月14日)	8,312	0	7.0	92.35	8.3	91.4	2.0	880
27期(2021年6月14日)	9,034	0	8.7	97.82	5.9	93.0	—	891

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮して、前営業日の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

### ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) MSCI東南アジアインデックス		株式組入率 比	投資信託 比率	純資産額
	騰落率	(円ベース)	騰落率	(円ベース)			
(期首) 2020年12月14日	円 8,312	% —	円 92.35	% —	% 91.4	% 2.0	百万円 880
12月末	8,276	△0.4	91.07	△1.4	93.4	1.0	—
2021年1月末	8,418	1.3	91.17	△1.3	94.8	—	—
2月末	8,687	4.5	93.76	1.5	93.7	—	—
3月末	8,992	8.2	97.61	5.7	92.9	—	—
4月末	8,960	7.8	96.52	4.5	93.2	—	—
5月末	8,893	7.0	96.08	4.0	93.1	—	—
(期末) 2021年6月14日	9,034	8.7	97.82	5.9	93.0	—	—

※騰落率は期首比です。

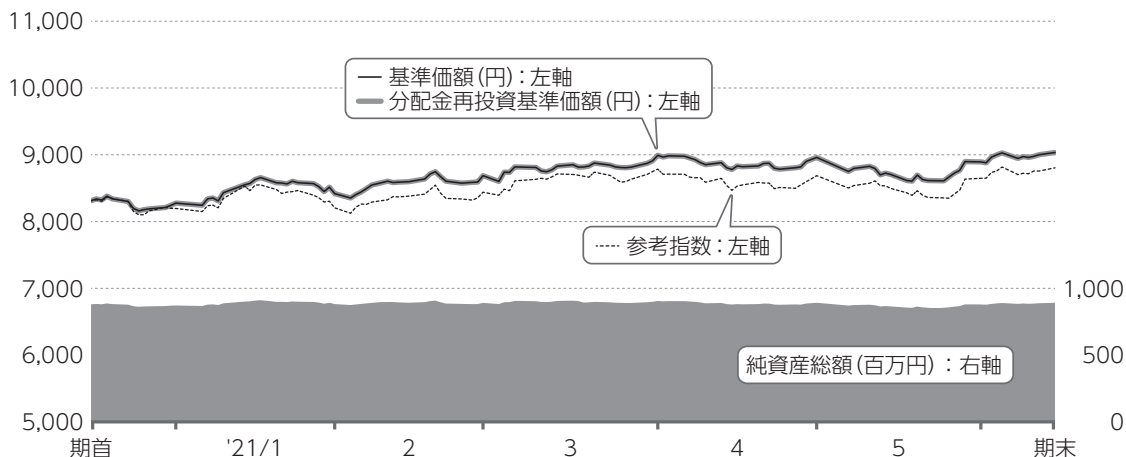
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について(2020年12月15日から2021年6月14日まで)

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	8,312円
期末	9,034円 (分配金0円(税引前)込み)
騰落率	+8.7% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、MSCI東南アジアインデックス(円ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

## 基準価額の主な変動要因(2020年12月15日から2021年6月14日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、アセアン加盟国の取引所上場株式に投資しました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

### 上昇要因

- ファンダメンタルズ(基礎的条件)の改善期待などから、ベトナム、シンガポール、タイなどの株式市場が上昇したこと
- 期を通じて、すべてのアセアン通貨が対円で上昇したこと

### 下落要因

- 新型コロナウイルスの感染再拡大などにより、マレーシア、フィリピン株式市場が下落したこと

## 組入れファンドの状況

組入れファンド	投資資産	騰落率	期末組入比率
アセアンマザーファンド	外国株式	+10.0%	94.5%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

投資環境について(2020年12月15日から2021年6月14日まで)

当期のアセアン株式市場(現地通貨建て)は市場によりまちまちな動きとなりましたが、全体としては上昇しました。また、アセアン通貨は対円で上昇しました。

## アセアン株式市場

国によってまちまちな動きとなりましたが、アセアン株式市場全体では上昇しました。

期初から2月上旬までは多くの市場で横ばいの動きでした。1月の米国上院選決戦投票で民主党が勝利したことやバイデン大統領の就任で、米国の追加経済対策の期待が強まる一方、米国長期金利の上昇懸念や変異ウイルスの発生・拡大もあり、アセアン株式市場は概ねもみ合いの展開となりました。2月中旬以降は、米国長期金利の上昇による影響の程度や、新型コロナウイルスの感染再拡大やワクチンの接種動向などから、各国のファンダメンタルズの改善期待が異なり、市場によりまちまちな動きとなりました。景気回復が堅調なベトナムやシンガポールが上昇した一方、感染再拡大などにより、景気回復が緩慢と予想されたマレーシアやフィリピンが下落しました。

当期の市場の動きをMSCI東南アジアインデックス(米ドルベース)で見ると、期首に比べて3.0%の上昇となりました。

## 為替市場

米ドル・円相場は、期初から3月末にかけては、世界的な景気回復期待が強まったことで米国長期金利が上昇したことを受け、米ドル高・円安の動きとなりました。その後は、日米の長期金利動向などを睨みながら、期末まで概ねレンジでの動きとなりました。アセアン通貨も概ね同様の動きとなり、全ての通貨が対円で上昇しました。

当期のシンガポールドル・円は、期首77円91銭から期末82円79銭と4円88銭のシンガポールドル高・円安、マレーシアリングット・円は、期首25円69銭から期末26円69銭と1円00銭のマレーシアリングット高・円安となりました。

### ポートフォリオについて(2020年12月15日から2021年6月14日まで)

#### 当ファンド

当ファンドは、「アセアンマザーファンド」への投資を通じて、アセアン加盟国の取引所上場株式に投資しました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

#### アセアンマザーファンド

##### ●株式組入比率

株式組入比率は、概ね高位を維持しました。

##### ●国別配分

期を通じて、シンガポール、タイの組入比率が高いポートフォリオとしました。相対的にはシンガポール、ベトナムなどを強気と判断しました。

##### ●個別銘柄

主として、個別銘柄の業績動向や見通しの変更による入替えを行いました。タイではコカ・コーラ社製品のボトラーを手掛けるH A A D T H I PやP T Tグローバル・ケミカル(石油化学)を購入しました。また、経済活動の正常化などにより回復を期待し、シンガポールではカジノ運営のシンガポール・ゲンティン、ベトナムでは港湾・物流サービ

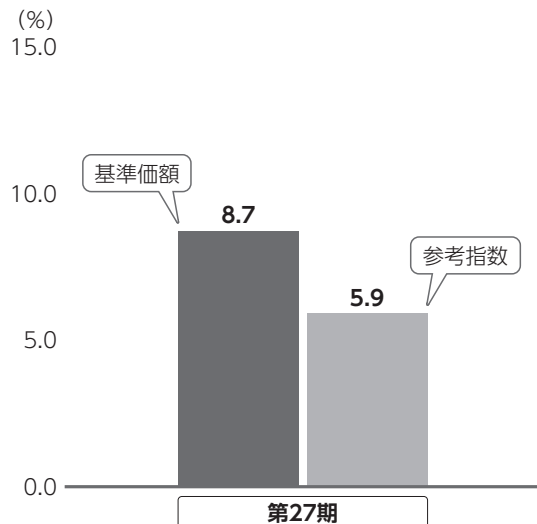
スを運営しているジェマディプトなどを購入しました。

##### ●ポートフォリオの特性

競争力、財務健全性、優れたコーポレート・ガバナンス(企業統治)を備えた銘柄を厳選しました。

ベンチマークとの差異について(2020年12月15日から2021年6月14日まで)

基準価額と参考指数の対比(騰落率)



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCI 東南アジアインデックス(円ベース)を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

※基準価額は分配金再投資ベース

分配金について(2020年12月15日から2021年6月14日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第27期
当期分配金	—
(対基準価額比率)	(—%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,478

当期の分配は、基準価額水準等を勘案し、見送りとしたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。  
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金(税引前)」の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

「アセアンマザーファンド」を通じた運用を継続します。マザーファンドの組入比率は高位に保つ予定です。

### アセアンマザーファンド

新型コロナウイルスの影響について、ワクチン接種のスピードには国によって差異があり、また変異ウイルスの拡大リスクは軽視できないものの、全体感としては、今後は各

国・地域でも接種が進展し、経済・社会活動の正常化を見込んでいます。企業業績は2020年の落ち込みから回復途上にあります。今後そのトレンドが維持される見込みであり、株式市場は業績の伸びに沿って上昇するとの予想を維持します。

国別配分については、ベトナム、シンガポール、マレーシアに対して相対的に強気な見方とします。銘柄選択においては、競争力、財務健全性、優れたコーポレート・ガバナンスを備えた銘柄を厳選いたします。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

該当事項はございません。



## アセアン成長国株ファンド

### 1万口当たりの費用明細 (2020年12月15日から2021年6月14日まで)

項 目	金額	比率	項目の概要
<b>(a) 信 託 報 酬</b>	<b>83円</b>	<b>0.949%</b>	<b>信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数)</b> <b>期中の平均基準価額は8,704円です。</b>
(投 信 会 社)	(41)	(0.466)	投信会社: ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(38)	(0.439)	販売会社: 交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.044)	受託会社: ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
<b>(b) 売買委託手数料</b>	<b>19</b>	<b>0.221</b>	<b>売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数</b> 売買委託手数料: 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(19)	(0.217)	
(新株予約権証券)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(0)	(0.005)	
(先物・オプション)	(－)	(－)	
<b>(c) 有価証券取引税</b>	<b>5</b>	<b>0.061</b>	<b>有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数</b> 有価証券取引税: 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(5)	(0.060)	
(新株予約権証券)	(－)	(－)	
(公 社 債)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(0)	(0.001)	
<b>(d) そ の 他 費 用</b>	<b>21</b>	<b>0.240</b>	<b>その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数</b>
(保 管 費 用)	(21)	(0.236)	保管費用: 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用: 監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	そ の 他: 信託事務の処理等に要するその他費用
<b>合 計</b>	<b>128</b>	<b>1.471</b>	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

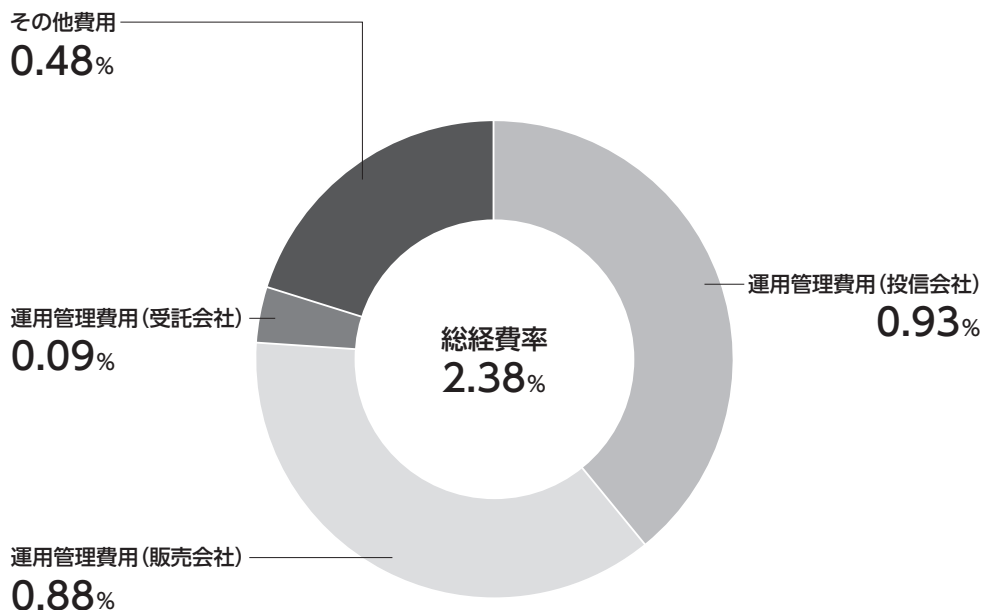
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は2.38%です。

## アセアン成長国株ファンド

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2020年12月15日から2021年6月14日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アセアンマザーファンド	-	-	67,585	93,200

### ■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2020年12月15日から2021年6月14日まで)

項 目	当 期	
	アセアンマザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	589,828千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	828,990千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.71	

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

### ■ 利害関係人との取引状況等 (2020年12月15日から2021年6月14日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2020年12月15日から2021年6月14日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

### ■ 組入れ資産の明細 (2021年6月14日現在)

親投資信託残高

種 類	期首(前期末)		期 末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千口	千円
アセアンマザーファンド	658,235	590,649	590,649	842,207

※アセアンマザーファンドの期末の受益権総口数は590,649千口です。

### ■ 投資信託財産の構成

(2021年6月14日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
アセアンマザーファンド	千円 842,207	% 93.5
コール・ローン等、その他	58,312	6.5
投 資 信 託 財 産 総 額	900,519	100.0

※アセアンマザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(843,288千円)の投資信託財産総額(843,410千円)に対する比率は100.0%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=109.81円、1シンガポールドル=82.79円、1マレーシアリンギット=26.6948円、1タイバーツ=3.53円、1フィリピンペソ=2.3023円、100インドネシアルピア=0.78円、100ベトナムドン=0.4786円です。

## アセアン成長国株ファンド

### ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年6月14日現在)

項 目	期 末
<b>(A) 資 産</b>	<b>900,519,039円</b>
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	57,111,521
アセアンマザーファンド(評価額)	842,207,518
未 収 入 金	1,200,000
<b>(B) 負 債</b>	<b>8,824,409</b>
未 払 解 約 金	386,643
未 払 信 託 報 酬	8,408,380
未 払 利 息	131
そ の 他 未 払 費 用	29,255
<b>(C) 純 資 産 総 額 ( A - B )</b>	<b>891,694,630</b>
元 本	987,059,416
次 期 繰 越 損 益 金	△ 95,364,786
<b>(D) 受 益 権 総 口 数</b>	<b>987,059,416口</b>
<b>1 万 口 当 た り 基 準 価 額 ( C / D )</b>	<b>9,034円</b>

※当期における期首元本額1,059,262,801円、期中追加設定元本額48,760,282円、期中一部解約元本額120,963,667円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

### ■ 損益の状況

(自2020年12月15日 至2021年6月14日)

項 目	当 期
<b>(A) 配 当 等 収 益</b>	<b>△ 9,229円</b>
支 払 利 息	△ 9,229
<b>(B) 有 価 証 券 売 買 損 益</b>	<b>77,821,898</b>
売 買 益	82,183,849
売 買 損	△ 4,361,951
<b>(C) 信 託 報 酬 等</b>	<b>△ 8,438,596</b>
<b>(D) 当 期 損 益 金 ( A + B + C )</b>	<b>69,374,073</b>
<b>(E) 前 期 繰 越 損 益 金</b>	<b>△ 119,842,159</b>
<b>(F) 追 加 信 託 差 損 益 金</b>	<b>△ 44,896,700</b>
( 配 当 等 相 当 額 )	( 161,848,807 )
( 売 買 損 益 相 当 額 )	( △ 206,745,507 )
<b>(G) 計 ( D + E + F )</b>	<b>△ 95,364,786</b>
<b>(H) 収 益 分 配 金</b>	<b>0</b>
<b>次 期 繰 越 損 益 金 ( G + H )</b>	<b>△ 95,364,786</b>
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 44,896,700
( 配 当 等 相 当 額 )	( 161,942,000 )
( 売 買 損 益 相 当 額 )	( △ 206,838,700 )
分 配 準 備 積 立 金	82,741,173
繰 越 損 益 金	△ 133,209,259

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は2,208,589円です。

※期末における、費用控除後の配当等収益(11,716,238円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(161,942,000円)および分配準備積立金(71,024,935円)より分配可能額は244,683,173円(1万口当たり2,478円)ですが、分配は行っておりません。

### ■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 ( 税 引 前 )	当	期

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

# アセアンマザーファンド

第13期（2019年7月13日から2020年7月13日まで）

信託期間	無期限（設定日：2007年9月20日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主としてアセアン加盟国の取引所上場株式（それに準ずるものを含みます。）に投資し、信託財産の成長を目指して運用を行います。</li> <li>・運用にあたっては、運用の指図に関する権限の一部をスミトモ ミツイ DS アセットマネジメント（ホンコン）リミテッドに委託します。</li> <li>・外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</li> </ul>

## ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		（参考指数）MSCIアセアンインデックス		株式組入率	投資信託比率	純資産額
	騰落率	中率	（円ベース）	騰落率			
	円	%		%	%	%	百万円
9期（2016年7月12日）	11,462	△20.5	94.69	△21.0	93.6	—	1,083
10期（2017年7月12日）	13,557	18.3	110.60	16.8	97.6	—	1,255
11期（2018年7月12日）	14,063	3.7	109.31	△1.2	92.5	—	1,125
12期（2019年7月12日）	15,115	7.5	114.90	5.1	92.6	3.8	1,105
13期（2020年7月13日）	11,891	△21.3	88.59	△22.9	91.3	4.4	791

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※MSCIアセアンインデックス（円ベース）は、前日の指数を当日の対顧客電信売買相場の中値により邦貨換算したもので、設定時を100として2020年7月13日現在知りえた情報にもとづき指数化した当社計算値です。

※MSCIアセアンインデックスの著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		（参考指数）MSCIアセアンインデックス		株式組入率	投資信託比率
	騰落率	率	（円ベース）	騰落率		
（期首） 2019年7月12日	円	%		%	%	%
	15,115	—	114.90	—	92.6	3.8
7月末	15,076	△0.3	113.15	△1.5	94.3	3.8
8月末	13,822	△8.6	104.13	△9.4	93.6	4.2
9月末	14,203	△6.0	106.21	△7.6	93.1	4.0
10月末	14,608	△3.4	109.05	△5.1	91.2	3.9
11月末	14,520	△3.9	108.38	△5.7	92.4	4.0
12月末	14,807	△2.0	111.20	△3.2	94.0	3.5
2020年1月末	14,240	△5.8	106.63	△7.2	83.6	4.0
2月末	13,394	△11.4	98.84	△14.0	89.8	4.1
3月末	10,133	△33.0	74.31	△35.3	81.2	4.2
4月末	10,779	△28.7	79.71	△30.6	87.4	4.2
5月末	11,124	△26.4	82.66	△28.1	88.6	4.2
6月末	11,684	△22.7	86.76	△24.5	91.8	4.4
（期末） 2020年7月13日	円	%		%	%	%
	11,891	△21.3	88.59	△22.9	91.3	4.4

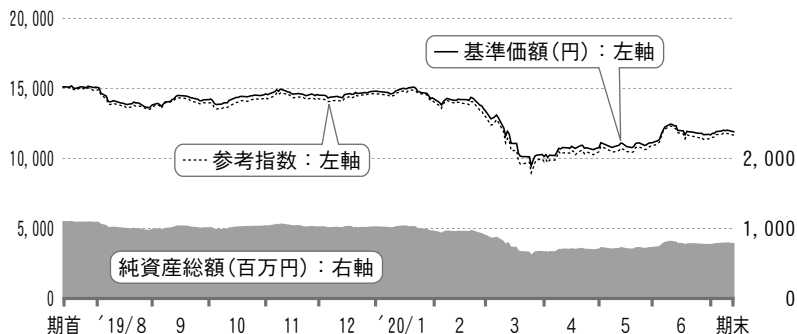
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

## ▶ 基準価額等の推移について（2019年7月13日から2020年7月13日まで）

### 基準価額等の推移



期首	15,115円
期末	11,891円
騰落率	-21.3%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、MSCIアセアンインデックス（円ベース）です。

※MSCIアセアンインデックスの著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

## ▶ 基準価額の主な変動要因（2019年7月13日から2020年7月13日まで）

当ファンドは、アセアン加盟国の取引所上場株式に投資しました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3月下旬以降、各国政府や中央銀行による大規模な財政・金融政策の発表や感染拡大の抑制などを受け、アセアン株式市場が反発、上昇したこと</li> </ul>
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1月下旬以降、新型コロナウイルスの感染拡大などから3月中旬にかけアセアン株式市場が大きく下落したこと</li> <li>・ 多くのアセアン通貨が円に対して下落したこと</li> </ul>

## ▶ 投資環境について (2019年7月13日から2020年7月13日まで)

当期のアセアン株式市場は下落しました。為替市場は多くのアセアン通貨が円に対して下落しました。

### 株式市場

期初から2020年1月中旬にかけては、米中間の貿易協議の進展度合いや米国の金融政策に左右される展開となりました。8月1日にトランプ米大統領が中国からの輸入品に対する追加関税を発表し、アセアン株式市場を含め、世界的に株式市場が下落する局面がありました。しかし、10月以降は米中協議が部分合意に向けた進展を見せる中、株式市場は反発し、アセアン株式市場も2020年1月中旬まで概ね横ばいの動きとなりました。1月下旬以降は、新型コロナウイルスの感染拡大懸念が強まり、3月中旬にかけアセアン株式市場は急落しました。その後、感染拡大による経済の悪化に対して、米国をはじめ世界各国の政府や中央銀行による大規模な財政・金融政策が発表されたことなどから、世界的に株式市場は反発し、アセアン株式市場も反発、上昇したものの、期を通じてみるとすべてのアセアン株式市場は下落しました。

当期の市場の動きをMSCIアセアンインデックス(米ドルベース)でみると、期首に比べて18.8%下落しました。

### 為替市場

当期の米ドル・円の動きは、コロナウイルスの感染拡大懸念により3月に乱高下したものの、それ以外の期間は概ね1米ドル=105~110円のボックス圏での動きとなりました。一方、米ドル・アセアン通貨の動きは、期初から1月中旬までは米国の金融緩和策などを受け、緩やかな米ドル安・アセアン通貨高基調で推移しましたが、1月下旬から3月中旬にかけては株式市場の下落に連れる形で米ドル高・アセアン通貨安が急速に進みました。その後、米国中心に大規模な金融緩和策が発表され、期末にかけては米ドル安・アセアン通貨高の動きとなりましたが、期を通じてみると米ドル高・アセアン通貨安となりました。結果として、多くのアセアン通貨は対円で下落しました。

シンガポールドル・円は、期首79円92銭から期末76円89銭と3円03銭のシンガポールドル安・円高となり、タイバーツは、期首3円53銭から期末3円41銭と0円12銭のタイバーツ安・円高となりました。

## ▶ ポートフォリオについて (2019年7月13日から2020年7月13日まで)

### 株式組入比率

株式組入比率は旧正月などで一時的に低位とした期間もありましたが、期を通じて概ね高位を維持しました。

### 国別配分

市場に対する判断では、期首は相対的にベトナム、フィリピン、インドネシアなどを優位と判断していましたが、景気回復ペースなどが緩やかな見込みとなったことやコロナウイルスの感染拡大懸念などから、フィリピン、インドネシアについては慎重な見方に修正しました。一方、相対的にファンダメンタルズ(基礎的条件)の安定性が高いシンガポールの評価を引き上げました。

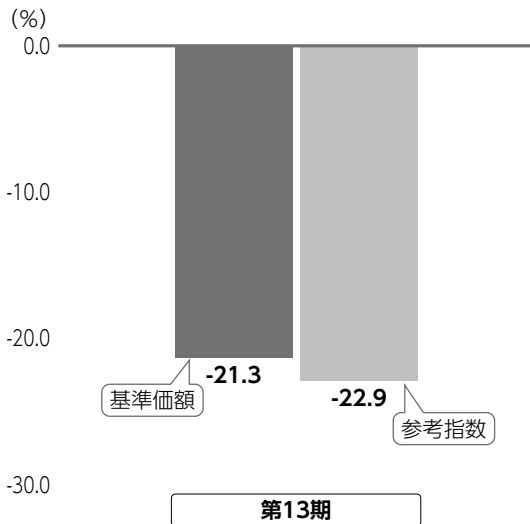
組入比率では、シンガポール、タイの組入比率を高めとしています。

## 個別銘柄

主として、個別銘柄の業績動向や見通し変更による銘柄入替えを行いました。タイでは銀行やエネルギー企業の組入比率を引き下げ一方、内需関連銘柄の組入比率を引き上げました。フィリピンでは全体の組入比率を引き下げ中、不動産や銀行、消費セクターなどで相対的に業績が堅調な銘柄へ入替えを行いました。また、期を通じて相対的に強気な見方を継続したベトナムでは、大手不動産銘柄を新規に組み入れました。

## ▶ ベンチマークとの差異について (2019年7月13日から2020年7月13日まで)

## 基準価額と参考指数の対比 (騰落率)



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCI アセアンインデックス (円ベース) を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## 2 今後の運用方針

足もとのアセアン諸国の経済は、コロナウイルス感染拡大の影響により、観光業などを中心に低迷しています。しかしながら、各国政府が金融・財政政策を総動員して景気下支えに動いており、徐々に経済活動の正常化に向けた動きが進み、今後の景気回復が期待されます。中期的に、アセアン株式市場はファンダメンタルズの回復を背景に上昇基調に戻ると想定しています。

アセアン域内では、ベトナム、シンガポールなどを相対的に優位と判断しています。

銘柄選択においては、競争力、財務健全性、優れたコーポレート・ガバナンス (企業統治) を備えた銘柄を厳選します。

(2020年7月15日現在)



## アセアンマザーファンド

### ■ 1万口当たりの費用明細 (2019年7月13日から2020年7月13日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (新 株 予 約 権 証 券) (投 資 信 託 証 券)	39円 ( 38) ( 0) ( 1)	0.292% (0.286) (0.000) (0.005)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (新 株 予 約 権 証 券) (投 資 信 託 証 券)	14 ( 14) ( 0) ( 0)	0.108 (0.107) (0.000) (0.001)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	52 ( 52) ( 0)	0.392 (0.392) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	105	0.792	

期中の平均基準価額は13,199円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。  
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。  
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2019年7月13日から2020年7月13日まで)

#### (1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	シンガポール	百株 2,945	千シンガポールドル 835	百株 4,558	千シンガポールドル 1,228
	マレーシア	13,123	千マレーシアリングgit 3,158	5,648	千マレーシアリングgit 2,099
	タイ	18,865	千タイバーツ 50,652	24,402 ( - )	千タイバーツ 36,048 ( 43)
	フィリピン	1,802	千フィリピンペソ 13,786	38,660	千フィリピンペソ 54,781
	インドネシア	3,227	千インドネシアルピア 2,046,980	41,834	千インドネシアルピア 2,835,387
	ベトナム	284	千ベトナムドン 2,208,585	126	千ベトナムドン 1,308,547

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分、上段の数字には含まれておりません。

## アセアンマザーファンド

### (2) 新株予約権証券

		買 付		売 付	
		証 券 数	金 額	証 券 数	金 額
外 国	イ	証券 45,590	千タイバーツ 43	証券 45,590	千タイバーツ 35

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

### (3) 投資信託証券

		買 付		売 付		
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額	
外 国	シンガポール	MAPLE TREE INDUSTRIAL TRUST	口 — ( — )	千シンガポールドル — (△0.10482)	口 25,900	千シンガポールドル 63
		KEPPEL DC REIT RTS	—	—	15,298	4
		KEPPEL DC REIT	—	—	102,800	205
		KEPPEL DC REIT-NEW	15,298	30	—	—
		KEPPEL DC REIT RTS(NEW)	— (15,298)	— ( — )	—	—
合 計		15,298 (15,298)	30 (△0.10482)	143,998	272	

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※( )内は分割・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年7月13日から2020年7月13日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	799,124千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	829,607千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.96

※単位未満は切捨て。

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

## ■ 利害関係人との取引状況等 (2019年7月13日から2020年7月13日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2019年7月13日から2020年7月13日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

# アセアンマザーファンド

## ■ 組入れ資産の明細 (2020年7月13日現在)

### (1) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(シンガポール)	百株	百株	千シンガポールドル	千円	
SINGAPORE TECHNOLOGIES ENG	1,000	696	233	17,927	資本財
SBS TRANSIT LTD	—	598	182	14,069	運輸
DBS GROUP HOLDINGS LTD	220	195	422	32,461	銀行
SATS LTD	630	—	—	—	運輸
CAPITALAND LTD	980	852	247	19,063	不動産
HAW PAR CORP LTD	240	226	226	17,377	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNITED OVERSEAS BANK LTD	255	256	537	41,336	銀行
VENTURE CORP LTD	170	137	229	17,654	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	900	947	237	18,276	電気通信サービス
OVERSEA-CHINESE BANKING CORP	300	300	277	21,336	銀行
SHENG SIONG GROUP LTD	2,600	1,475	240	18,486	食品・生活必需品小売り
小計	株数 銘柄数	7,295 10	5,682 10	2,835 —	217,989 <27.5%>
(マレーシア)			千マレーシアリンギット		
CIMB GROUP HOLDINGS BERHAD	—	1,180	449	11,266	銀行
IJM CORP BHD	2,800	—	—	—	資本財
ORIENTAL HOLDINGS BERHAD	800	800	451	11,307	自動車・自動車部品
IGB BHD	—	3,557	963	24,156	各種金融
TENAGA NASIONAL BHD	270	270	306	7,686	公益事業
GLOBETRONICS TECHNOLOGY BHD	—	3,361	773	19,372	半導体・半導体製造装置
UCHI TECHNOLOGIES BERHAD	2,600	2,600	655	16,419	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
PUBLIC BANK BERHAD	670	473	875	21,928	銀行
MMS VENTURES BHD	7,500	8,545	589	14,775	資本財
GENTING BHD	1,330	—	—	—	消費者サービス
PETRONAS CHEMICALS GROUP BHD	650	—	—	—	素材
BERMAZ AUTO BHD	—	3,309	469	11,775	小売
小計	株数 銘柄数	16,620 8	24,095 9	5,534 —	138,687 <17.5%>
(タイ)			千タイバーツ		
SIAM MAKRO PUBLIC CO-NVDR	—	1,138	4,722	16,104	食品・生活必需品小売り
BANGKOK BANK PUBLIC CO LTD-NVDR	270	335	3,601	12,280	銀行
ELECTRICITY GENERATING PCL-NVDR	—	113	2,858	9,748	公益事業
ADVANCED INFO SERVICE-NVDR	—	301	5,703	19,450	電気通信サービス
PTT PUBLIC COMPANY LIMITED-NVDR	1,000	2,220	8,491	28,956	エネルギー
SIAM CEMENT PUBLIC CO LTD (THE)-NVDR	200	168	6,434	21,941	素材
AIRPORTS OF THAILAND PCL-NVDR	500	876	4,818	16,429	運輸
CENTRAL PATTANA PUBLIC CO LTD-NVDR	—	553	2,737	9,334	不動産
BANGKOK DUSIT MED SERVICE-NVDR	—	1,713	3,905	13,318	ヘルスケア機器・サービス
ERAWAN GROUP PCL/THE-NVDR	—	7,622	2,591	8,836	消費者サービス
AEON THANA SINSAP THAI-NVDR	265	—	—	—	各種金融
THAI OIL PUBLIC CO LTD-NVDR	500	—	—	—	エネルギー
SOMBOON ADVANCE TECHNOLOGY PCL-NVDR	2,200	—	—	—	自動車・自動車部品
CP ALL PCL-NVDR	—	1,037	6,818	23,250	食品・生活必需品小売り
BTS GROUP HOLDINGS PCL-NVDR	—	3,572	4,000	13,642	運輸
PTT GLOBAL CHEMICAL PLC-NVDR	950	—	—	—	素材
MK RESTAURANTS GROUP-NVDR	1,100	—	—	—	消費者サービス
NAMYONG TERMINAL PCL-NVDR	18,200	—	—	—	運輸
小計	株数 銘柄数	25,185 10	19,648 12	56,684 —	193,292 <24.4%>

## アセアンマザーファンド

銘柄	株数	期		末		業種等
		期首(前期末)	期	評価額		
		株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
<b>(フィリピン)</b>				千フィリピンペソ		
AYALA LAND INC	—	—	1,377	4,406	9,517	不動産
BANK OF PHILIPPINE ISLANDS	780	780	780	5,709	12,332	銀行
ALLIANCE GLOBAL GROUP, INC.	8,000	—	—	—	—	資本財
SECURITY BANK CORP	620	—	—	—	—	銀行
SM INVESTMENTS CORP	—	—	54	5,085	10,984	資本財
AYALA CORPORATION	130	—	—	—	—	資本財
FIRST GEN CORPORATION	4,162	—	—	—	—	公益事業
VISTA LAND & LIFESCAPES INC	10,000	—	—	—	—	不動産
BDO UNIBANK INC	—	—	371	3,516	7,595	銀行
D&L INDUSTRIES INC	8,600	—	—	—	—	素材
SHAKY'S PIZZA ASIA VENTURES	7,148	—	—	—	—	消費者サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	39,440 8	2,582 4	18,717 —	40,430 <5.1%>	
<b>(インドネシア)</b>				千インドネシアルピア		
PT UNITED TRACTORS TBK DISTRIBUTES	500	500	500	896,250	6,721	エネルギー
PT BANK RAKYAT	10,000	5,655	5,655	1,758,705	13,190	銀行
PT BANK CENTRAL ASIA TBK	2,200	1,897	1,897	5,880,700	44,105	銀行
PAKUWON JATI TBK PT	37,186	—	—	—	—	不動産
PT ASTRA INTERNATIONAL TBK	—	—	3,227	1,558,641	11,689	自動車・自動車部品
TELEKOMUNIKASI TBK PT	5,200	5,200	5,200	1,617,200	12,129	電気通信サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	55,086 5	16,479 5	11,711,496 —	87,836 <11.1%>	
<b>(ベトナム)</b>				千ベトナムドン		
VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC	355	306	306	3,529,333	16,234	食品・飲料・タバコ
JSC BANK FOR FOREIGN TRADE	545	468	468	3,870,360	17,803	銀行
VINHOMES JSC	—	—	284	2,262,106	10,405	不動産
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	900 2	1,059 3	9,661,799 —	44,444 <5.6%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	144,526 43	69,545 43	— —	722,680 <91.3%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※—印は組入れなし。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

### (2) 外国投資信託証券

銘柄	株数	期		末		組入比率
		期首(前期末)	期	評価額		
		口数	口数	外貨建金額	邦貨換算金額	
<b>(シンガポール)</b>				千シンガポールドル	千円	%
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	100,000	100,000	74,100	220	16,921	2.1
KEPPEL DC REIT	175,000	175,000	87,498	229	17,626	2.2
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	275,000 2	161,598 2	449 —	34,548 <4.4%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※—印は組入れなし。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

# アセアンマザーファンド

## ■ 投資信託財産の構成

(2020年7月13日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
投 資 証 券	722,680	91.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	34,548	4.4
投 資 信 託 財 産 総 額	34,737	4.3
	791,965	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※期末における外貨建資産（791,842千円）の投資信託財産総額（791,965千円）に対する比率は100.0%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=106.84円、1シンガポールドル=76.89円、1マレーシアリングギット=25.06円、1タイバーツ=3.41円、1フィリピンペソ=2.16円、100インドネシアルピア=0.75円、100ベトナムドン=0.46円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年7月13日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	791,965,081円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	32,022,638
株 式 (評価額)	722,680,558
投 資 証 券 (評価額)	34,548,350
未 収 配 当 金	2,713,535
(B) 負 債	6
そ の 他 未 払 費 用	6
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	791,965,075
元 本	666,032,306
次 期 繰 越 損 益 金	125,932,769
(D) 受 益 権 総 口 数	666,032,306口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C/D)	11,891円

※当期における期首元本額731,515,221円、期中追加設定元本額4,192,170円、期中一部解約元本額69,675,085円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の第6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は、アセアン成長国株ファンド666,032,306円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ お知らせ

### <約款変更について>

- ・運用の委託先であるスミトモ ミツイ アセットマネジメント（ホンコン）リミテッドがダイワ・エス・ビー・インベストメンツ（香港）・リミテッドと合併し、合併新会社がスミトモ ミツイ DS アセットマネジメント（ホンコン）リミテッドと名称を変更することに伴い、信託約款に所要の変更を行いました。（適用日：2019年10月1日）

## ■ 損益の状況

(自2019年7月13日 至2020年7月13日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	28,584,653円
受 取 配 当 金	28,531,918
受 取 利 息	52,776
支 払 利 息	△ 41
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 247,702,244
売 買 益 損	40,591,590
売 買 損 益	△ 288,293,834
(C) 信 託 報 酬 等	△ 3,576,081
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 222,693,672
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	374,143,526
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	807,830
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 26,324,915
(H) 計 (D + E + F + G)	125,932,769
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	125,932,769

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

※当ファンドの運用の指図にかかる権限の一部委託に要する費用は4,728,902円です。（2019年7月13日～2020年7月13日、当社計算値）